

昭和五十一年度にはじまった出東小学校における石井方式漢字指導の実践は、昭和52年度から56年度までの5年間にだんだんと発展充実し大地に根を下ろした。

稲田和夫校長を中心にした17名の研究同人は心を一つにして研究を楽しみに子どもの成長を喜んできた。昭和57年度になると校長、教頭をはじめ研究同人もすっかり入れかわって、一年次の同人はひとりもいなくなってしまった。しかし研究・実践は中間幸夫校長にひきつがれ日常化されて続いた。

一方、出東小学校から転出していった研究同人は、周辺の学校で個人的に実践を続け、ことあるごとにその効用を説き実践をすすめたので、毎夏湯の川温泉で開く漢字講習会に出席する先生の輪は年毎に広がっていった。

昭和59年度からは旧同人の有志が元校長の稲田和夫先生を会長に推して「石井勲先生を囲む会」を結成。漢字講習会を続けることにした。

今夏の会は下記のように8月24日～26日に湯の川温泉「湯元湯の川」を会場にして開いたところ、県下5市7郡から延200名の参加があり、校種も小学校、中学校をはじめ養護学校、病院(小児科の先生)等に広がってきた。

特に2日目の特殊学級の指導では、お母さんに連れられて参加した、言葉がいないR子ちゃんが、石井先生の御指導によってたくさんの漢字カードを拾ってみせてくれたので、参加者一同先生の言に間違いの無いことをまのあたりにして感激した。

昭和六十年「石井勲先生を囲む会」日程

	24日(土)	25日(日)	26日(月)
午 前 9:30 } 12:30	講座1 あなたはどんな漢字指導をしていますか? ～戦後の国語政策と漢字教育～ 講義 石井 勲先生		講座4 これだけは知っておきたい漢字の教養 ○書取りの採点、字体、音と訓等 ～「漢字の常識」をテキストにして～ 講義 石井 勲先生
午 後 1:30 } 4:30	講座2 だれにでもできるやさしい漢字指導法 ○石井式漢字指導の実践報告 ○映画「石井先生の漢字指導の実践」 指導 石井 勲先生	講座3 かなは漢字より易しいか? ～漢字で育つ特殊学級の子ども達～ ○特殊学級における漢字指導の実践 指導 石井 勲先生	講座5 子どもが喜ぶ漢字の成立～中学期から始めたい解字指導～ 「連想式漢字記憶術」をテキストにして 講義 石井 勲先生